

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

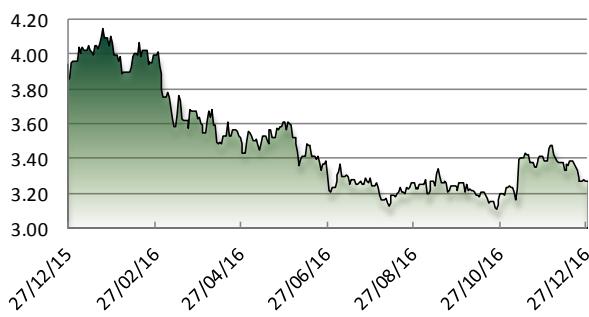
昨日のドルアルスポット相場は、引き続き目立った材料が見られない中、値動きも小幅に留まり、3.27台前半で取引を終えた。Folha紙が報じたところによると、Temer大統領は経済チームに対して、2017年の早い段階で租税改革法を議会に提出するため、調査を実施するよう指示を出した。マーケットは景気促進に向けた政府の取り組みを歓迎すると見られるが、引き続き相場のメインドライバーは社会保障改革であり、当面はその実現可能性に焦点が当たるものと思われる。また、20日にブラジル下院で承認された(ほぼ無条件での)州財政再建法案に対して、Eduardo Guardia財務副大臣はブラジリアで記者団に対して、政府は州政府の債務再編について権限を有していないと述べた上で、下院議長であるRodrigo Maia氏と、①司法面、経済面で分析すべき事項がある、②各州は必要な財政調整を検討すべき、③債務の繰り延べは無意味である、④持続的な解決策は歳入と歳出を精緻に評価することである、等の点を共有したと発言した。Maia氏自身も政府と議論を継続する姿勢を示した模様。なお、Estado紙は、(ブラジルにある26の州と連邦直轄区であるブラジリアのうち)少なくとも12の州が2017年にプライマリー赤字を記録する可能性が高いとの見解を示している(リオ州は最大で193億リアルの赤字を記録すると見込まれている)。Temer大統領は、各州が財政緊縮策の実施を受け入れた場合のみ、州財政再建法案を承認すると発言(Valor紙)。仮に同大統領が拒否権を行使した場合、政府は新たな再建法案原案を議会に提出する必要がある。

マーケットデータ

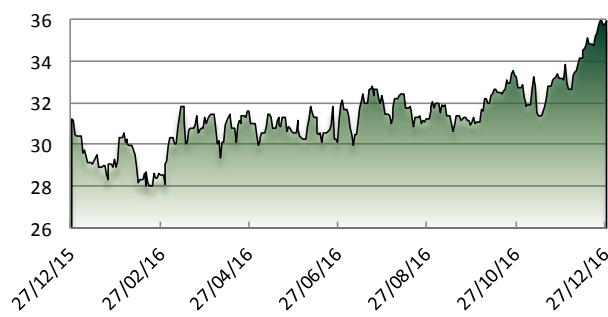
Indicator	Unit	12月26日	12月27日	前日比	11月25日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3.2800	3.2734	-0.0066	3.4141
	対円	JPY	35.70	35.87	+0.17	33.17
	対ユーロ	BRL	3.4301	3.4226	-0.0075	3.6143
円	対ドル	JPY	117.10	117.43	+0.33	113.22
	対ユーロ	JPY	122.44	122.80	+0.36	119.82
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	58,620	58,697	+77	61,559	-2,862
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	282.0	281.8	-0.2	306.7	-24.9
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11.43	11.45	+0.02	12.14	-0.69
DI Future Apr17 (金利先物)	%	12.96	12.97	+0.00	13.24	-0.28
3 Months US Dollar Libor	%	0.997	0.997	+0.000	0.937	+0.060
CRB Index (国際商品指数)	Index	190.5	192.8	+2.3	185.7	+7.1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



＜オンブスマン連絡先: 0800 722 2762＞

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。